

ふじさわネット通信

発行
みんなの教育・ふじさわネット
代表 松本 一郎
TEL・FAX 33-4820

「自由社」版・「育鵬社」版教科書 藤沢市の中学生に渡してはならない! 藤沢市教育委員会7月定例会を見守りましょう!

平成24年度から4年間、藤沢市の中学生が使用する教科書採択が行われる藤沢市教育委員会7月定例会がいよいよ本日になりました。

採択は教科用図書採択審議委員会の答申、「教科用図書調査書」、保護者・市民からの「意見書」などを参考に行われます。

「新しい歴史教科書をつくる会」が結成されて以来、かれらが作る教科書を藤沢の子どもたちに使用させることがあってはならないと考えてきました。

しかし、残念なことに栃木県大田原市、東京都杉並区などで採択され、一昨年は近隣の横浜市で18区中8区の中学校で「自由社」版教科書が採択されました。

私たちは、一昨年を準備期間に、昨年4月から「藤沢市で、『つくる会』系中学校歴史・公民教科書を採択させない」ことを目的に、そのことと「学校現場の意見の尊重」を求めて活動してきました。

- ①毎月の教育委員会定例会の傍聴
- ②2月6日市民集会の開催
- ③教科書展示会と教育委員会への意見書提出の呼びかけ
- ④24ヶ所での「学習会」の開催
※小・中の元先生を中心とする学習会テキストやDVDやビデオ教材の作成
- ⑤ニュースの発行
(100名余の方にファックス送信)
- ⑥教科用図書採択審議委員会の傍聴
※私たちの呼びかけでの参加34名で全体で定員を上回る傍聴
- ⑦公開された「教科用図書調査書」の集約
- ⑧上記の集約結果を載せたピラの作成と宣伝
(1) サンパール広場、市役所前での宣伝
(2) 約6000枚のピラ配布

いよいよ、大詰め採択決定の教育委員会7月定例会を迎えました。

藤沢市は、大田原市、杉並区、横浜市などとは違って、教科書展示会も積極的に取り組まれ、審議委員会、教育委員会の会議も資料も公開され、教科書採択が公正・公平・公開の原則で行われる先進的な自治体です。

万が一にも、現場の先生方の意見などが生かされず、「つくる会」教科書が藤沢の中学生に渡されるような事態にならないよう、私たちの熱いまなざしで、教育委員会定例会を見守りましょう。

来年から使われる中学校教科書採択を決める 教育委員会7月定例会

(傍聴定員80名)

7月28日(木) 13:30~

秩父宮記念体育館
(藤沢市民会館となり)

4F・軽体育室

※定員を超えると20分前に抽選が行われます。
受付開始の13:00までにお出かけを。

多数の方が傍聴を希望され、定員を上回る事が必至です。

(1) 抽選に外れた場合

①採択審議では、途中休憩が入りますので、休憩時に、歴史・公民の採択結果を報告します。4階のメインコートの観客席でお待ち下さい。

②すべての教科の採択が行われ、閉会后、簡単な報告を行います。

(2) 教科書採択の報告集会

「採択結果とこれからの運動について」

7月31日(日) 13:30~15:00

於：労働会館第3会議室

多数の皆様の参加をお願いします。

参加出来なかったお知り合いの方にも声をかけて下さい。